

依存症者回復
支援施設職員
レベルアップ研修
2018
福岡地区

対象
依存症者回復支援施設職員、
ボランティア、関係者など。

回復支援の道すじを、
あなたと共に、
分かち合いたい。

約40年積み上げた

会場
リファレンス駅東ビル
2F会議室Y-1

参加費 2,000円
研修当日にお支払いください。
事前申込が必要です。

概要

依存症者回復支援施設も少しずつ増えてきていますが、回復支援施設職員向けの研修は、まだまだ少なく、多様化する利用者への支援に困難を感じている職員も少なくありません。

特定非営利活動法人ジャパンマックでは、約40年の依存症者回復支援施設の運営で培った経験や依存症者回復支援施設職員向けの研修を開催してきた経験と知識を生かして、依存症者回復支援施設職員の支援のレベルアップを図るための研修を企画しました。

今回の研修事業では、依存症者の回復支援に詳しい専門家や職員など12名による研修事業検討委員会を設けて研修内容等の論議を重ね、全国五か所(東京・大阪・札幌・京都・福岡)において、依存症者回復支援施設の職員向けの研修を開催することになりました。

福岡地区研修では、この研修事業の最後として右記のような内容で開催いたします。

ぜひ多くの依存症者回復支援施設職員に、ご参加いただければと思います。よろしくお願いいたします。

研修事業検討委員(敬称略) 西川京子・武澤次郎・豊田秀雄
・山本由紀・小倉邦子・谷部陽子・青木尚人・森天里沙
・山本めぐみ・田島巳喜雄・榎原節子・小野寺洋
※研修における講義・グループワークにも検討委員が参加いたします。

後援
全国マック協議会、一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会、
一般社団法人日本精神科看護技術協会、NPO法人回復はどこにでもある、
特定非営利活動法人札幌マック、特定非営利活動法人京都マック、
特定非営利活動法人大阪マック

主催
特定非営利活動法人ジャパンマック



研修カリキュラム(予定)

受付：開始15分前～

第1日目 2/10(土) 13:30～17:00

- 依存症と重複した障害への理解と対応
倉光病院院長 倉光かすみ先生
- 12ステッププログラムへの新しいアプローチ
『バック・トゥー・ベーシックス』入門



第2日目 2/11(日) 9:15～16:30

午前 ● 『動機付け面接技法』とは
休憩



午後 ● モデル事例検討から考える

- ミニシンポジウム
司法問題のある利用者の対応を考える
- 質疑応答

※なおカリキュラム、講師、時間配分などについて、今後検討により変更する場合がありますので、ご了承ください。



平成29年度

独立行政法人福祉医療機構
社会福祉振興助成事業

定員

申し込み順に**50名**

締め切り

2月2日(金)まで。

もしくは定員になった時点。

お申し込み方法

①下記のURLかQRコードで、**依存症者回復支援施設レベルアップ研修申し込みフォーム**から、②の必要事項を記入してお申し込みください。

URL <http://www.japanmac.or.jp/wam/apply.html>



② 必要事項

QRコード

①地区名、②参加者氏名、③職種、④所属、⑤経験年数、
⑥参加理由、⑦職員として困難を感じる点、⑧連絡先電話、⑨連絡先メールアドレス

③申し込みをされた後に、**お申し込み完了メール**を送りますので、
印刷して会場にお持ちください。

※なお、どうしても申し込みフォームから申し込みできない場合は、下記の**申し込み専用E-mail**か**申し込み専用FAX**に、②の必要事項を記載して、ご連絡ください。



会場

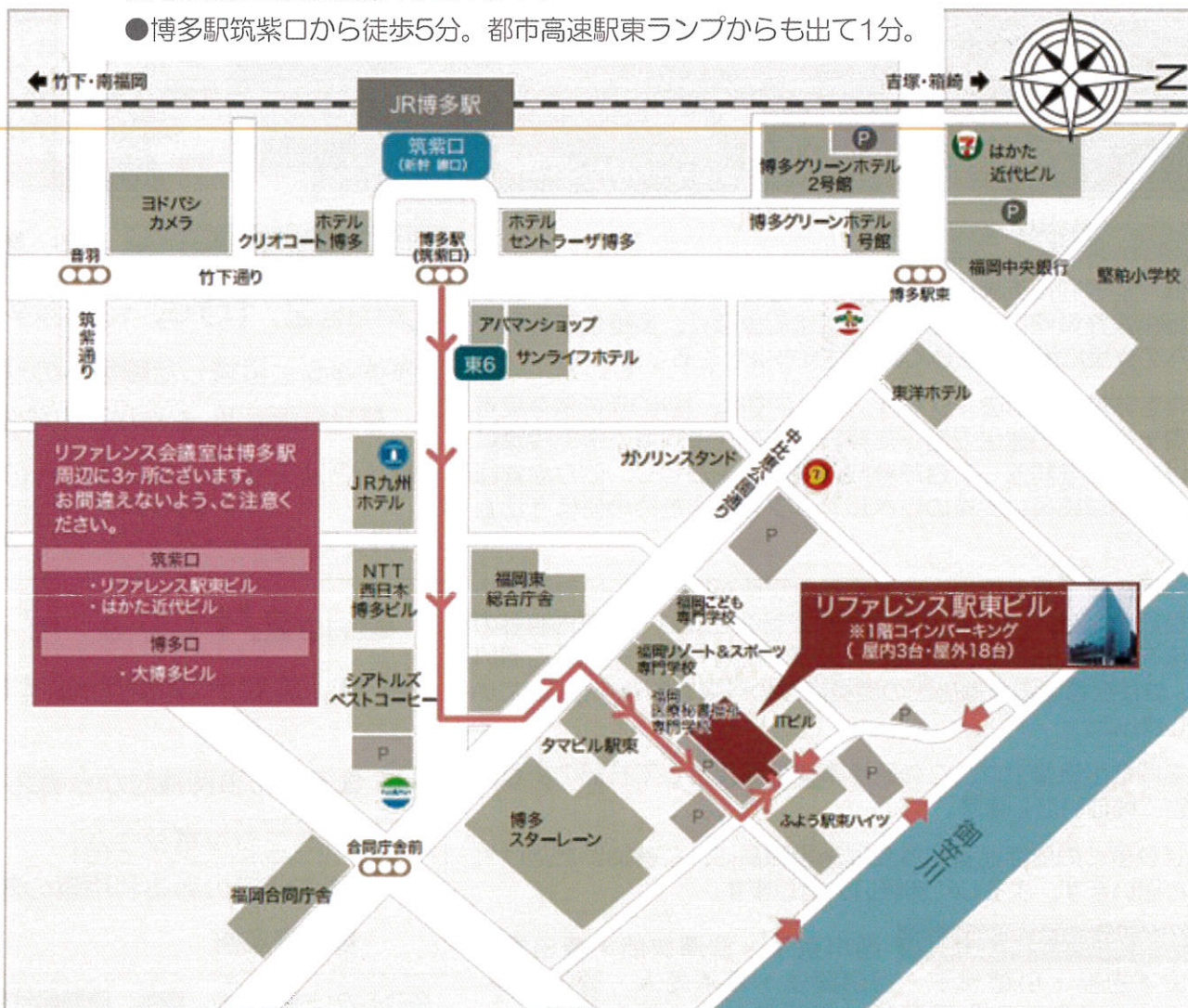
リファレンス駅東ビル 2F会議室Y-1

福岡市博多区博多駅東1丁目16-14

●博多駅筑紫口から徒歩5分。都市高速駅東ランプからも出て1分。

※5階に、
会議室利用者が無料でご使用いただける「カフェぽぽらーと」を設置しております。
ランチ、開始までの待ち時間など利用いただけます。

※3階に、
待合い休憩室がございます。
開始までの待ち時間などにご利用ください。



お問い合わせ

ジャパンマック事務局

●研修問い合わせ専用TEL 070-5567-4771

●申込み専用E-mail 29kensyuu@japanmac.or.jp ●申込み専用FAX 03-3916-7877

主催

特定非営利活動法人ジャパンマック <http://japanmac.or.jp>

〒114-0023東京都北区滝野川6-76-9 エスポワールオチアイ1階

